

番 号	課 長	係 長	検 算	設 計	浄 書
-----	-----	-----	-----	-----	-----

令和 2 年度

金抜設計書

工 事 名	市道上野1号線給水補助管布設替工事
-------	-------------------

実 施 設 計 図 書

施工場所 魚津市 上野 地内

魚津市上下水道局上下水道課

工事番号
2070

市道上野1号線給水補助管布設替工事



特 記 仕 様 書

市道上野1号線給水補助管布設替工事

第 1 条 一般

この特記仕様書は、「水道工事標準仕様書(土木工事編,設備工事編 日本水道協会 2010年版)」、「土木工事共通仕様書(富山県土木部) 令和2年10月改訂」第1編共通編1-1-1-2第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第 2 条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第 3 条 安全教育・訓練の実施

- 1 労働安全衛生法に基づき行う日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領(富山県土木部)平成25年8月一部改訂(以下「要領」という。)」により毎月1回(半日)以上の頻度で実施するものとする。
- 2 実施項目について共通仕様書の施工計画書の記載事項として「(9)安全管理」に含め、要領の様式-1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- 3 安全・訓練等の実施については、要領の様式-2により安全教育・訓練の実施毎に写真等に撮影し、監督員及び検査員の請求があった場合は直ちに提示しなければならない。

第 4 条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - ①契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - ②工事の全部の施工を一時中止している期間

③橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間

④上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

2 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第5条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策を記載した施工計画書を提出するものとする。

第6条 市内業者優先発注等について

本工事に使用する必要な工事資材、建設機械等を購入又は借入する場合は、できる限り市内業者を活用するよう努めるものとする。

第7条 下請け関係の適正化

本工事の一部を下請けさせる場合は、「下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底について（国土交通省土地・建設産業局長通達）（平成23年12月）」を遵守すること。また、下請け業者に発注する場合は、市内企業振興の観点からできる限り市内業者を選定すること。

第8条 工事材料の品質証明資料の提出、段階確認

品質を証明する資料を事前に提出し、監督員の段階確認を受けて使用する材料は下記のとおりとする。なお、JISマーク表示品、富山県コンクリート製品協会認定マーク表示品については、マーク表示状態の写真撮影によることとし、品質証明資料の提出及び段階確認は省略する。

確認対象材料：上記マーク表示品以外の水道材料すべて

第9条 施工機械

1 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（建設大臣官房技術審議官通達）平成14年4月改訂」に基づき国土交通省で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等とみ

なすものとする。

機 械	備 考
・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザー ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット類 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの。 ：油圧ハンマ・バイブロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機 アースオーガ・オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル・アースドリル 地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機 ・ローラ類 ：ロードローラー・タイヤローラー・振動ローラ ・ラフテレーンクレーン	ディーゼルエンジン （エンジン出力7.5kw以上260kw以下） を搭載した建設機械を対象とする。

2 排出ガス対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書「（４）指定機械」の中で、①機種、②メーカー名、③型式、④台数等を記載するものとする。また、「指定ラベル」が確認できる工事写真を提出するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械をやむを得ず使用できない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額のない機種についてはこの限りではない。

第 1 0 条 アスファルト混合物

- 1 本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 2 受注者は、上記によりがたいときは、監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト 混合物（バージン材）を使用してもよいものとする。
- 3 アスファルト混合物を使用するときは、「アスファルト混合物事前審査」制度に基づくものとする。

第 1 1 条 鉄筋コンクリート用棒鋼

 JIS製品以外のものを使用する場合、ミルシートによる監督員の事前審査が必要のほか「JIS製品と同等以上の品質を有するもの」の保証として、信頼できる試験機関が実施した引張試験及び曲げ試験により確認しなければならない。なお、この試験報告書が添付されていない製品を使用する場合は、信頼できる試験機関に引張試験及び曲げ試験を依頼し、JIS製品と同等以上の品質を有することを確認のうえ使用しなければならない。

第 1 2 条 コンクリート配合

使用目的別の配合諸元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm2)	スランプ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m3)	セメントの種類	使用目的
1	18	8	25	60	－	B・B	土間コンクリート
2							
3							

第 1 3 条 コンクリートの水セメント比

- 1 コンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては 5 5 % 以下、無筋コンクリートについては 6 0 % 以下を遵守すること。前述の水セメント比を確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。
- 2 資源の有効利用とコンクリートの耐久性を向上させるため、原則として、高炉セメントの使用を標準とする。

3 コンクリートの圧縮強度試験（曲げ強度試験）のうち、初期の一試験は、打設現場で採取したテストピースを標準養生後、信頼できる試験機関に試験を依頼しなければならない。

第 1 4 条 再生材の利用

次表の基礎砕石及び裏込材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合には、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工種	品 種	使用箇所
土工	RC-40	埋戻
舗装復旧工	RC-40	下層路盤

第 1 5 条 公害対策

残土の搬出等に伴う公道等の汚損については、受注者において清掃補修等を実施し、公害防止に努めるものとする。

第 1 6 条 安全対策

- 1 工事の施工にあたっては一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。
- なお、警察等関係機関との協議により交通処理方法等の変更が生じた場合は、別途協議により変更する。
- 2 1日の工程終了後、速やかに清掃したのち、交通開放しなければならない。

第 1 7 条 建設発生土

本工事の発生土は、公共用建設発生土仮置場（イトウ土石 魚津市鉢1388 片道運搬距離10.0km以内）へ搬入すること。

第 18 条 建設リサイクル法の対象建設工事

- 1 本工事は、「建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（平成 23 年 8 月改訂）（以下「建設リサイクル法」という。）」の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 受注者は、建設リサイクル法第 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
 - ・工事着手の時期及び工程の概要
 - ・分別解体等の計画
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み
- 3 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。
- ただし、工事発注後にあきらかになった事情により予定した条件によりがたい場合は、監督員と協議するものとする。

①分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事	☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事	☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事	☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

②再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	再資源化施設の場所	運搬距離
コンクリート塊(無筋)	滑川市笠木 地内	L=6.5km
コンクリート塊(有筋)	地内	L= km
アスファルト・コンクリート塊	滑川市笠木 地内	L=6.5km

※上記②については積算上の明示条件であり、再資源化施設を指定するものではない。

なお、発注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、施設の受入が困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

4 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成14年6月）」に定めた様式1〔再生資源利用促進書（実施書）〕及び様式2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を監督員に提示するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

6 再生資源利用促進書（実施書）、再生資源利用促進計画書（実施書）作成に当たっては、インターネットを利用したWEBオンラインシステム(COBRI S)を使用して書類作成を行うこと。

第 19 条 舗装切断時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械などにより回収するものとする。回収された排水については、適正に処理するものとし、必要な経費については監督員と協議の上、設計変更の対象とする。

ここで、「適正に処理」する際には、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正な処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状など）を処理業者に提供することが必要である。

なお、受注者は、排水の処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員から請求があった場合は、提示しなければならない。

第 20 条 工事カルテ作成、登録

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報システム（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けた上、受注時は契約後 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から 10 日以内に、完成時には工事完成後 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

また、登録機関発行の「工事カルテ受領書」が届いた場合は、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

第 21 条 個人情報取扱特記事項

受注者は、工事を施工するために個人情報を取り扱うに当たっては、共通仕様書 1-1-48 に基づき適正に行わなければならない。

第 22 条 暴力団関係者から不当な介入を受けた場合の措置

受注者は、本工事を施工するに当たり、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否し、不当な介入があった時点で速やかにその旨を監督員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。

また、下請け業者に対しては、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合には、速やかにその旨を報告するよう指導し、下請け業者から報告を受けた受注者は、速やかにその旨を監督員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。

第 23 条 ワンデーレスポンスの実施について

- 1 この工事では、「基本的にその日のうちに速やかに回答する」「現場を待たせない」等、現場の問題発生に対する迅速な対応（＝ワンデーレスポンス）の実施により、問題解決の迅速化を図ることとする。ただし、その日のうちに回答が困難な場合は、受注者と発注者が協議のうえ、回答予定日を回答するものとする。
- 2 受注者は、作業間の関連や工事の進捗状況等を把握し、綿密な工程管理に努めるものとする。
- 3 受注者は、工事施工中において協議事項が発生した場合、作業内容や工程及び発生原因等を整理のうえ、速やかに監督員と協議するものとする。

第 2 4 条 工事支障物件

受注者は本工事の施工に先立ち、埋設物等支障物件の事前調査を行い、それらの占用物件に近接する場合は、占用物件管理者と協議し防護措置を講ずること。

- ・ 下水道施設、ケーブル線、横断暗渠等の地下埋設物

第 2 5 条 仮設工

管土工は土工定規図、断面図を標準とする。但し、自立性に乏しい地山の場合は施工の安全性を確保するため適切な勾配に仕上げるか土留工を施すものとする。なお土留工は、事故のないよう十分注意をして施工すること。

第 2 6 条 仕切弁、消火栓等の仕上がり工

車道部においては、仕切弁、消火栓等の仕上がり現況高より－5mm以内とする。歩道部においては、現況高とする。

第 2 7 条 事業損失防止

事業損失のおそれがある場合には、監督員と協議して家屋調査等を実施すること。

第 2 8 条 水道工事

- 1 材料使用願いを提出し、材料入荷後速やかに監督員の材料検査を受けるものとする。
- 2 配管業務をはじめ各種作業は、有資格者が指示し安全施工に努めること。
- 3 管布設に当たっては充分管体検査を行い、亀裂その他欠陥のないことを確認し管内の清掃をしてから直線的に布設しなければならない。また、管の接合は工事の生命であるから充分入念に施工すること。
- 4 埋戻は一層の仕上り厚を20cm以下とし、所定の転圧機で十分に締固めること。また上層路盤工は一層の仕上り厚を15cm以下、下層路盤工は15cm以下とし、所定の転圧機で充分につき固めること。

路床部、路体部の埋戻において一層あたりの転圧厚さが20cmを越えないように締固めなければならない。締固め度が90%程度以上に保

たれるよう施工管理すること。そのために、埋め戻しの際は現場密度試験を行うものとする。場所は、監督員が指定する。

5 埋設に当たり水道管の真上50cmの位置に標識シートを均平に敷設すること。

6 アスファルトの仮復旧工及び本復旧工は、埋戻完了後速やかに施工し、交通の安全を確保しなければならない。

7 管布設完了後、水圧テスト（1.0Mpa/10分間維持）により水漏れ等不都合がないことを確認し、監督員に報告しなければならない。

8 工事写真は、各測点において管防護砂厚・管土被り・管位置が確認できる写真を撮影し、埋戻の転圧状況と一層毎の施工厚については、1測点（30mに対して）に1箇所の頻度で確認できる写真を撮影し提出すること。なお、配水管の連絡部や異形管接続部については、全て確認できる写真を提出すること。また、段階確認を行う箇所と重複した写真を撮影しないものとする。

10 工事終了後、下記図書類を速やかに整理し提出すること。

I 出来形管理図は（設計値と出来形値を対比したもの。）仕切り弁、空気弁、消火栓等の設置位置がオフセットで確認出来るものを提出する。

II 工事写真帳（着工前・工事中写真・完成写真）を1部提出すること。

11 工事完成日より3年以内に漏水等、不都合が生じた場合は、受注者の責任において修補しなければならない。

第29条 守秘義務

1 受注者は、工事を施工する上で知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。契約が終了し、又は解除された後においても、同様とする。

2 受注者は、契約の目的のために必要とする以外は、契約図書及びその他の図書を監督員の承諾なくして、第三者に使用させ又は伝達してはならない。

第30条 工程関係

本工事の作業時間帯は、下記によるものとする。

なお、関係機関等との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

工種	時間帯
配水管布設工	作業開始 8時30分
	作業終了 17時00分（後片付け等軽作業は除く）

第 3 1 条 その他

本仕様書に記載のない事項及び本仕様書に疑義等が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

令和 2 年度 上下水道局 上下水道課

設 計 書

工 事 名 市 道 上 野 1 号 線 給 水 補 助 管 布 設 替 工 事

施 工 箇 所 魚 津 市 上 野 地 内

工 事 価 格 計 金 円 也 (内消費税等相当額 円)

工 事 概 要

- ・ 施工延長 L=175m
- ・ 軟質ポリエチレン管 φ 50 L=175m
- ・ 給水切替 1式
- ・ 仮設給水 1式

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0001 魚 津 市 査定設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 05 魚津地区 0-02.12.15(0)		
諸経費体系	J 上水道 H21～		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 消費税率 (%)	40 01 開削及び小口径推進工事 01 割増なし 02 臨時低圧電力 11 一般交通影響有り(2) 01 補正なし 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費										X1000	
管路										Y1A01	
給水補助管										Y210101	
給水管		1			式					工種 第0001号表	
										Y210101	
仮設給水管		1			式					工種 第0008号表	
										Y210101	
直接工事費		1			式					工種 第0014号表	
共通仮設費 (率分)											
共通仮設費計					式						
純工事費											

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
現場管理費											
					式						
工事原価											
一般管理費等											
					式						
工事価格											
消費税相当額											
					式						
請負対象工事費											
工事価格計											
消費税相当額計											
					式						
請負対象工事費計											

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費							Y3A010102
		1		式			工種 第0002号表
労務費							Y3A010102
		1		式			工種 第0003号表
土工							Y3A010102
		1		式			工種 第0004号表
舗装撤去工							Y3A010102
		1		式			工種 第0005号表
舗装復旧工							Y3A010102
		1		式			工種 第0006号表
区画線工							Y3A010102
		1		式			工種 第0007号表
	単位当り						
		1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
調整データ0					#0040
管帽(φ75) K形 離脱防止押輪付	1	個			F0568 0
軟質ポリエチレン管 φ50mm 第1種 二層管60.0mm*40m*8.0mm 1.216Kg	175	m			F3006 0
テーパ継手 φ50mm 鋼管用	1	個			F3237 0
テーパチーズ φ50*φ20 径違い	4	個			F3318 0
テーパソケット φ50	2	個			F3273 0
テーパソケット φ50*φ25 径違い用	1	個			F3284 0
埋設標識シート 塩ビ管用 W=15cm 50m巻 (アルミ入り)	175	m			F0791 0
メカジョイント φ75 塩ビ管(鋼管)*铸铁管用両受継手	1	個			F0995 0

材料費

Y3A010102

工種明細表

工種 第0002号表

頁0-0006

[illegible]

魚津市

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既設鋳鉄管撤去切断工(φ75m/m)					V0256 0
エンジンカッター使用	1	口			施工 第0-0001号表
特殊押輪継手工(φ75m/m)					V0046 0
小運搬含む	1	口			施工 第0-0002号表
ポリエチレン管布設工(φ50)					V3117 0
小運搬含む	175	m			施工 第0-0003号表
ポリエチレン管継手工(φ50)					V3111 0
	14	口			施工 第0-0004号表
ポリエチレン管継手工(φ25)					V3108 0
	1	口			施工 第0-0005号表
ポリエチレン管切断工					V3119 0
	5	口			施工 第0-0006号表
鋼管ねじ込み工(φ50)					V3131 0
	1	口			施工 第0-0007号表
明示シート工					V0160 0
	175	m			施工 第0-0008号表
硬質塩化ビニル管布設工(φ75m/m)					V0027 0
小運搬含む	5	m			施工 第0-0009号表

勞務費

Y3A010102

工種明細表

工種 第0003号表

頁0-0008

[illegible]

魚津市

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ掘削積込 排対型					V2009 0
	112	m3			施工 第0-0012号表
ダンプトラック運搬					V2027 0
運搬距離 (10.0km以下) DID区間なし	112	m3			施工 第0-0013号表
機械埋戻 (砂) 排対型					V2018 0
	25	m3			施工 第0-0014号表
機械埋戻 (RC-40) 排対型					V2015 0
	48	m3			施工 第0-0015号表
処分費等					#0044
公共用残土仮置場 (搬入) 魚津市 鉢					F5000 0
	134	m3			
単位当り	1	式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版						SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	525		m			施工 第0-0016号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬						S5099 0 A=1, B=0.05, C=525, E=7, F=1
	1		式			施工 第0-0017号表
舗装版直接掘削積込 舗装厚0cm超え10cm以下						V2037 0
建設副産物処理工(As・Co塊無筋)						V2047 0
運搬距離 (6.5km以下) DID区間なし	18		m3			施工 第0-0019号表
処分費等						#0044
アスファルト廃材処理費						TAK08 0
	18		m3			
As舗装切断排水						TAC01 0
	0.78		t			
単位当り						
	1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤工 路盤厚20cm 車道	96	m2				S4015 0 A=2, B=20, C=5 施工 第0-0020号表
上層路盤工 路盤厚15cm 車道	96	m2				S4015 0 A=2, B=15, C=4 施工 第0-0021号表
不陸整正 補足材料 有り	271	m2				SP4001 0 A=2, B=1, C=3 施工 第0-0022号表
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm	368	m2				SP4007 0 A=3, B=50, C=1, D=2, E=5, G=1 施工 第0-0023号表
単位当り	1	式				

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線工（溶融式・手動） 実線 15cm 機械費、労務費のみ（1日未満用）	500	m			SS002 0 A=2, B=1, C=1, D=1, J=1 施工 第0-0024号表
区画線工（溶融式・手動） 実線 15cm	175	m			SS002 0 A=1, B=1, C=1, G=1, J=1 施工 第0-0025号表
単位当り	1	式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費							Y3A010102
		1		式			工種 第0009号表
労務費							Y3A010102
		1		式			工種 第0010号表
土工							Y3A010102
		1		式			工種 第0011号表
舗装撤去工							Y3A010102
		1		式			工種 第0012号表
舗装復旧工							Y3A010102
		1		式			工種 第0013号表
単位当り							
		1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*調整データ 0 *						#0040
軟質ポリエチレン管 φ20mm 第1種 二層管27.0mm*120m*4.0mm 0.269Kg	11.4	m				F3002 0
クイックチューブ φ20 保温材 t=2cm	11.4	m				F3009 0
エオンテーパーベント(ロング) φ20*90° 伸縮止水接続用(分水栓用)	3	個				F3266 0
逆止弁付伸縮止水栓 φ20mm 盗防 開閉防止式(L字キー式)	1	個				F3217 0
逆止弁付伸縮止水栓 φ20*φ13mm 盗防 開閉防止式(L字キー式)	2	個				F3219 0
メタルゲパッキン φ20 止水栓・分水栓用	4	個				F3717 0
メタルゲパッキン φ13 止水栓・分水栓用	2	個				F3716 0
量水器ボックス φ20 市章入り蓋付 樹脂製 中	2	組				F3068 0

材料費

Y3A010102

工種明細表

工種 第0009号表

頁0-0015

[illegible]

魚津市

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポリエチレン管継手工(φ20)					V3107 0
	5	口			施工 第0-0026号表
ポリエチレン管切断工					V3119 0
	4	口			施工 第0-0006号表
ポリエチレン管布設工(φ20)					V3113 0
小運搬含む	11.4	m			施工 第0-0027号表
量水器取付工(φ20)					V3075 0
量水器据付け・接続(衽込)・筐取付を含む	1	箇所			施工 第0-0028号表
量水器取付工(φ13)					V3074 0
量水器据付け・接続(衽込)・筐取付を含む	2	箇所			施工 第0-0029号表
鋼管ねじ込み工(φ20)					V3127 0
	1	口			施工 第0-0030号表
鋼管ねじ込み工(φ13)					V3126 0
	2	口			施工 第0-0031号表
明示シート工					V0160 0
	4.2	m			施工 第0-0008号表
単位当り	1	式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ掘削積込 排対型	5	m3				V2008 0 施工 第0-0032号表
ダンプトラック運搬 運搬距離 (9.0km以下) DID区間なし	5	m3				V2023 0 施工 第0-0033号表
機械埋戻 (砂) 排対型	1	m3				V2017 0 施工 第0-0034号表
機械埋戻 (RC-40) 排対型	2	m3				V2014 0 施工 第0-0035号表
処分費等						#0044
公共用残土仮置場 (搬入) 魚津市 鉢	6	m3				F5000 0
単位当り	1	式				

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版	8	m			SP4028 0 A=1, B=1, E=1 施工 第0-0016号表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	1	式			S5099 0 A=1, B=0. 05, C=8, E=7, F=1 施工 第0-0036号表
処分費等					#0044
As舗装切断排水	0. 01	t			TAC01 0
単位当り	1	式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤工 路盤厚20cm 車道	2	m2				S4015 0 A=2, B=20, C=5 施工 第0-0020号表
上層路盤工 路盤厚15cm 車道	2	m2				S4015 0 A=2, B=15, C=4 施工 第0-0021号表
土間コンクリート復旧	3	箇所				V4000 0 施工 第0-0037号表
単位当り	1	式				

工種明細表

[illegible]

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
調整データ0					#0040
サドル分水栓 AC.CI兼 φ75*φ40 JWWA B117	1	個			F2056 0
密着銅コア φ40mm	1	個			F2126 0
分水栓キャップ φ40mm 閉栓用	1	個			F2121 0
仮給水取り出し（材料）	1	箇所			V2323 0
仮給水工（材料）	4	件			施工 第0-0045号表 V2324 0
仮給水戻し（材料）	1	箇所			施工 第0-0046号表 V2325 0
撤去材料	1	式			施工 第0-0047号表 V2000 0
単位当り	1	式			施工 第0-0048号表

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
DIP分水栓建込工(φ75～150×φ40)					V3005 0
給水管までの接合含む	1	箇所			施工 第0-0049号表
コア取付工(φ13～50)					V3049 0
	1	箇所			施工 第0-0050号表
鋼管ねじ込み工(φ40)					V3130 0
	1	口			施工 第0-0051号表
仮給水取り出し(労務)					V3207 0
	1	箇所			施工 第0-0052号表
仮給水工(労務)					V3208 0
	4	件			施工 第0-0053号表
仮給水戻し(労務)					V3209 0
	1	箇所			施工 第0-0054号表
撤去労務					V3000 0
	1	式			施工 第0-0055号表
単位当り	1	式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小穴分水掘(φ75_市道) 全面入替え	1	箇所			V3141 0 施工 第0-0059号表
小穴分水掘(φ75_市道) 一部入替え	1	箇所			V3142 0 施工 第0-0068号表
小穴分水掘(φ50_市道) 全面入替え	1	箇所			V3139 0 施工 第0-0070号表
小穴分水掘(φ50_市道) 一部入替え	1	箇所			V3140 0 施工 第0-0071号表
単位当り	1	式			

施 工 内 訳 表

[名 称] 既設鑄鉄管撤去切断工(φ75m/m)					
[規格1]					
[規格2] エンジンカッター使用					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
機械損料 エンジンカッター		日			W0001
諸雑費		%			#01
全体割増					+00
※※単位当り※※	1	口			

V0046

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

頁0-0025

[名 称] 特殊押輪継手工(φ 75m/m)					
[規格 1]					
[規格 2] 小運搬含む					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#01
特殊割増					+00
＊ ＊単位当り ＊ ＊	1	口			

施 工 内 訳 表

[名 称] ポリエチレン管布設工(φ50)					
[規格1]					
[規格2] 小運搬含む					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
合計	10	m			
単位当り	1	m			

施工内訳表

頁0-0027

魚津市

施 工 内 訳 表

[名 称] ポリエチレン管継手工(φ25)					
[規格1]					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
単位当り	1	口			

V3119

施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号表

頁0-0029

[名 称] ポリエチレン管切断工						1	口	当り
[規格1]						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
配管工			人				R2034	
普通作業員			人				R2006	
諸雑費			%				#01	
＊＊単位当り＊＊	1		口					

魚 津 市

施 工 内 訳 表

[名 称] 鋼管ねじ込み工(φ50)					
[規格1]					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#01
合計	2	口			
単位当り	1	口			

施工内訳表

頁0-0031

魚津市

V0027

施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

頁0-0032

[名 称] 硬質塩化ビニル管布設工(φ75m/m)		[規格1]				[規格2] 小運搬含む		10	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考	
配管工			人					R2034		
普通作業員			人					R2006		
合計	10		m							
単位当り	1		m							

施 工 内 訳 表

[名 称] 硬質塩化ビニル管継手工(φ 75m/m)		[規格 2] TS継手工				2	口	当り
[規格 1]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
配管工			人			R2034		
普通作業員			人			R2006		
諸雑費			%			#01		
合計	2		口					
単位当り	1		口					

施 工 内 訳 表

[名 称] 硬質塩化ビニル管切断工(φ75m/m)					
[規格1]		[規格2]			
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#01
※※単位当り※※	1	口			

V2009

施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号表

頁0-0035

[名 称] バックホウ掘削積込 [規格1]		排対型		[規格2]		100	m3	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
土木一般世話役 一般施工			人			R2008		
普通作業員			人			R2006		
バックホウ運転 1次基準排対 (機-1)			時間			S1320		
合計	100		m3					
単位当り	1		m3					

魚 津 市

施工内訳表

頁0-0036

[illegible]

V2018

施 工 内 訳 表

施工 第0-0014号表

頁0-0037

[名 称] 機械埋戻 (砂) [規格 1]						100	m3	当り
排対型		[規格 2]						
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
普通作業員		人			R2006			
バックホウ運転 1次基準排対 (機-1)		時間			S1320			
タンパ運転 (機-8)		日			S1232			
砂 (細目・荒目)	126	m3			T4041			
合計	100	m3						
単位当り	1	m3						

魚 津 市

V2015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0015号表

頁0-0038

[名 称] 機械埋戻 (RC-40)		排対型		[規格2]		100	m3	当り
[規格1]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
普通作業員		人			R2006			
バックホウ運転 1次基準排対 (機-1)		時間			S1320			
タンパ運転 (機-8)		日			S1232			
再生碎石 RC-40	126	m3			T4090			
合計	100	m3						
単位当り	1	m3						

魚 津 市

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0016号表

頁0-0039

[名 称] 舗装版切断			1 m 当り		
[規格 1] アスファルト舗装版			[規格 2]		
機械構成比： 6.29%			労務構成比： 54.24%		
			材料構成比： 39.47%		
			市場単価構成比： 0.00%		
			標準単価： 558.1		
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	
コンクリートカッタ		4.25%		コンクリートカッタ	
その他(機械)				その他(機械)	
特殊作業員		18.90%		特殊作業員 東京単価	
土木一般世話役 一般施工		9.56%		土木一般世話役 東京単価	
普通作業員		8.20%		普通作業員 東京単価	
その他(労務)				その他(労務)	
ダイヤモンドブレード 径56cm		36.63%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ	
ガソリン JIS2号レギュラ		1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド	
その他(材料)				その他(材料)	
積算単価				積算単価	
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1 15cm以下	

魚 津 市

施 工 内 訳 表

頁0-0040

魚津市

V2037

施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号表

頁0-0041

[名 称] 舗装版直接掘削積込 [規格1]		排対型		[規格2] 舗装厚0cm超え10cm以下		100	m2	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考		
土木一般世話役 一般施工			人			R2008		
普通作業員			人			R2006		
バックホウ運転 1次基準排対 (機-18)			日			S1329		
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					

魚 津 市

施工内訳表

頁0-0042

魚津市

S4015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号表

頁0-0043

[名 称] 下層路盤工						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚20cm						[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
普通作業員			人			R2006		
再生碎石 RC-40	25.40		m3			T4090		
タンパ運転 (機-23)			日			S1235		
諸雑費	1		式			#90		
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=2 車道 C=5 再生碎石 RC-40				B=20 仕上り厚 (cm)				

S4015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0021号表

頁0-0044

[名 称] 上層路盤工						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚15cm						[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
普通作業員			人			R2006		
粒調碎石 M40	19.05		m3			T4051		
タンパ運転 (機-23)			日			S1235		
諸雑費	1		式			#90		
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40				B=15 仕上り厚 (cm)				

施 工 内 訳 表

SP4001

施工 第0-0022号表

頁0-0045

[名 称] 不陸整正			[規格 2]			1	m2	当り
[規格 1] 補足材料 有り								
機械構成比： 25.25%			労務構成比： 65.28%			材料構成比： 9.47%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 114.4		
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考	
モータグレーダ		12.45%		モータグレーダ			MHH601	
マカダムローラ		9.65%		マカダムローラ			MHH705	
タイヤローラ賃料		3.15%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t			T7390	
特殊運転手		41.22%		運転手(特殊) 東京単価			R2002	
特殊作業員		12.69%		特殊作業員 東京単価			R2005	
普通作業員		9.22%		普通作業員 東京単価			R2006	
土木一般世話役 一般施工		2.15%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
軽油 (パトロール)		6.81%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油			T3002	
粒調砕石 M30		2.66%		再生クラッシュラン 東京単価 RC-40			T4050	
積算単価				積算単価			EP001	
A=2 補足材料 有り C=3 粒度調整砕石 M-30				B=1 1mm以上3mm未満				

魚 津 市

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0023号表

頁0-0046

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			[規格 2]		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			標準単価 : 1,634.8		
機械構成比 : 1.81%			市場単価構成比 : 0.00%		
労務構成比 : 13.91%			材料構成比 : 84.28%		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m	1.21%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		T7248
振動ローラ賃料	0.25%		振動ローラ (舗装用) 東京単価 [搭乗・コンバインド式] 質量3～4 t		T7284
タイヤローラ賃料 3～4t	0.22%		タイヤローラ 東京単価 質量3～4 t		T7389
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.96%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	3.41%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	3.36%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	1.15%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	76.98%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度A S 混合物 (20) 平均仕上がり厚 50mm		T3926
アスファルト乳剤 PK-3	7.05%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

魚 津 市

SP4007

施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号表

頁0-0047

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			[規格 2]		
機械構成比： 1.81%			標準単価： 1,634.8		
労務構成比： 13.91%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 84.28%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
軽油 (パトロール)		0.24%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
その他(材料)				その他(材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=3	1.4m以上3.0m以下			B=50	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=1	密粒度アスファルト混合物			D=2	プライムコート PK-3
E=5	密粒度 AC 20FA			G=1	全ての費用

施 工 内 訳 表

[名 称] 区画線工（溶融式・手動）			[規格1] 実線 15cm			[規格2] 機械費、労務費のみ（1日未満用）			1000	m	当り
名 称 ・ 規 格 な ど			数	量	単 位	単	価	金 額	備 考		
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線15cm 時間制約無 昼間			1,000.00		m				TL401		
合計			1,000		m						
単位当り			1		m						
A=2	機械費、労務費のみ（1日未満用）					B=1	実線				
C=1	15cm					D=1	時間的制約無し				
E=1	標準（昼間）					I=1	排水性舗装以外				
J=1	供用区間										

施 工 内 訳 表

[名 称] 区画線工 (溶融式・手動)						1000	m	当り
[規格1] 実線 15cm			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
区画線設置[溶融式][供用区間] 実線15cm 時間制約無 昼間	1,000.00		m					TL401
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	570.00		kg					T3704
ガラスビーズ JISR 3301 1号	25.00		kg					T3691
プライマー 接着用	25.00		kg					T3692
軽油 (パトロール)			L					T3002
諸雑費			%					#01
合計	1,000		m					
単位当り	1		m					
A=1 全ての費用 C=1 15cm E=1 標準 (昼間)				B=1 実線 D=1 時間的制約無し G=1 白色				
H=2 ペイント厚1.5mm J=1 供用区間				I=1 排水性舗装以外				

施工内訳表

頁0-0050

魚津市

施工内訳表

頁0-0051

[illegible]

施工内訳表

頁0-0052

魚津市

施工内訳表

頁0-0053

[illegible]

魚津市

施 工 内 訳 表

[名 称] 鋼管ねじ込み工(φ20)					
[規格1]					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#01
合計	2	口			
単位当り	1	口			

施 工 内 訳 表

[名 称] 鋼管ねじ込み工(φ13)					
[規格1]					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#01
合計	2	口			
単位当り	1	口			

V2008

施 工 内 訳 表

施工 第0-0032号表

頁0-0056

[名 称] バックホウ掘削積込 [規格1]		排対型		[規格2]		100	m3	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
土木一般世話役 一般施工			人			R2008		
普通作業員			人			R2006		
小型バックホウ運転 第1次基準排対			日			S1328		
合計	100		m3					
単位当り	1		m3					

魚 津 市

施工内訳表

頁0-0057

魚津市

V2017

施 工 内 訳 表

施工 第0-0034号表

頁0-0058

[名 称] 機械埋戻 (砂) [規格 1]						100	m3	当り
排対型		[規格 2]						
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
普通作業員		人			R2006			
小型バックホウ運転 第1次基準排対		日			S1328			
タンパ運転 (機-8)		日			S1232			
砂 (細目・荒目)	126	m3			T4041			
合計	100	m3						
単位当り	1	m3						

魚 津 市

V2014

施 工 内 訳 表

施工 第0-0035号表

頁0-0059

[名 称] 機械埋戻 (RC-40)		[規格1]		[規格2]		100	m3	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
普通作業員		人			R2006			
小型バックホウ運転 第1次基準排対		日			S1328			
タンパ運転 (機-8)		日			S1232			
再生碎石 RC-40	126	m3			T4090			
合計	100	m3						
単位当り	1	m3						

魚 津 市

施工内訳表

頁0-0060

魚津市

V4000

施 工 内 訳 表

施工 第0-0037号表

頁0-0061

[名 称] 土間コンクリート復旧 [規格1]						1	箇所	当り
[規格2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
溶接金網設置工	0.32	m2			S8515 施工 第0-0038号表			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.044	m3			SP2082 施工 第0-0039号表			
コンクリートはけ引き仕上げ工	0.44	m2			S6412 施工 第0-0040号表			
基礎砕石 砕石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下	0.44	m2			SP2030 施工 第0-0041号表			
構造物とりこわし・運搬 ダンプトラック	0.044	m3			SS094 施工 第0-0042号表			
単位当り	1	箇所						

S8515

施 工 内 訳 表

施工 第0-0038号表

頁0-0062

[名 称] 溶接金網設置工						100	m2	当り
[規格1]						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
普通作業員			人				R2006	
溶接金網（線径6mm） 網目150×150mm	100.00		m2				T3465	
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					

SP2082

施 工 内 訳 表

施工 第0-0039号表

頁0-0063

[名 称] コンクリート			1 m3 当り		
[規格1] 無筋・鉄筋構造物			[規格2] 人力打設		
機械構成比： 0.00%			標準単価： 22,622		
労務構成比： 31.87%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 68.13%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	15.01%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	8.45%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	6.19%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
生コンクリート 高炉18－ 8－25 W/C≦60%	68.13%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TC003
積算単価			積算単価		EP001
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=6 高炉18－ 8－25 W/C≦60% G=2 現場内小運搬 無し			B=4 人力打設 E=2 一般養生 L=1 生コン小型車割増なし		

魚 津 市

施工内訳表

頁0-0064

魚津市

施 工 内 訳 表

SP2030

施工 第0-0041号表

頁0-0065

[名 称] 基礎砕石			1 m2 当り		
[規格1] 砕石の厚さ 7.5cmを超え12.5cm以下			[規格2]		
機械構成比： 6.19%			標準単価： 1,088.7		
労務構成比： 75.44%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 18.37%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	6.15%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.8 m ³ (平積0.6 m ³)		T7279
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.30%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	15.78%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	14.10%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	8.74%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生砕石 RC-40	13.22%		再生クラッシャラン 東京単価 RC-40		T4090
軽油 (パトロール)	5.12%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

魚 津 市

施 工 内 訳 表

頁0-0067

魚津市

施工内訳表

頁0-0068

魚津市

SP2081

施 工 内 訳 表

施工 第0-0044号表

頁0-0069

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格1] コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし			[規格2] 人力積込		
機械構成比: 20.12%			標準単価: 4,713		
労務構成比: 70.66%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 9.22%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック	20.12%		ダンプトラック		M1021
一般運転手	70.66%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	9.22%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1	コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間 無し		B=2 F=9	人力積込 6.5km以下	

魚 津 市

施 工 内 訳 表

[名 称] 仮給水取り出し (材料) [規格1]						1	箇所	当り
[規格2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
軟質ポリエチレン管 φ50mm 第1種 二層管60.0mm*40m*8.0mm 1.216Kg	5	m			F2006			
ユニオンテーパ φ50mm 分水栓接続用 (メータ用)	1	個			F2156			
メタリングパッキン φ50 止水栓・分水栓用	1	個			F2237			
テーパ継手 φ50mm 鋼管用	2	個			F2150			
テーパエルボ 90° φ50	1	個			F2204			
コートエルボ 90° φ50 SGP-VD	2	個			F2261			
コートチーズ φ50 SGP-VD	1	個			F2285			
長ニップル φ50*L200	5	個			F2306			
砲金製スリースバルブ φ50mm 裃込 JIS 10Kg/cm2	3	個			F2144			
全体割増					+00			
＊＊単位当り＊＊	1	箇所						

V2324

施 工 内 訳 表

施工 第0-0046号表

頁0-0071

[名 称] 仮給水工 (材料) [規格 1]						1	件	当り
[規格 2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
テーパ継手 φ20mm 鋼管用	2	個			F2146			
軟質ポリエチレン管 φ20mm 第1種 二層管27.0mm*120m*4.0mm 0.269Kg	2	m			F2002			
コートエルボ 90° φ20 SGP-VB	2	個			F2251			
長ニップル φ20*L200	2	個			F2291			
GPユニオンナット φ20*L50 ガス管シモク	1	個			F2308			
メタリングパッキン φ20 止水栓・分水栓用	1	個			F2233			
砲金製ストップバルブ φ20mm 裃込 JIS 10Kg/cm2	1	個			F2134			
サドルバンド φ20	1	個			F2313			
全体割増					+00			
＊＊単位当り＊＊	1	件						

魚 津 市

V2325

施 工 内 訳 表

施工 第0-0047号表

頁0-0072

[名 称] 仮給水戻し (材料) [規格1]						1	箇所	当り
[規格2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
軟質ポリエチレン管 φ50mm 第1種 二層管60.0mm*40m*8.0mm 1.216Kg	5	m			F2006			
ユニオンテーパー φ50mm 分水栓接続用 (メータ用)	1	個			F2156			
メタリングパッキン φ50 止水栓・分水栓用	1	個			F2237			
テーパー継手 φ50mm 鋼管用	2	個			F2150			
テーパーエルボ 90° φ50	1	個			F2204			
コートエルボ 90° φ50 SGP-VD	2	個			F2261			
長ニップル φ50*L200	2	個			F2306			
砲金製スリースバルブ φ50mm 杉 込 JIS 10Kg/cm2	1	個			F2144			
全体割増					+00			
＊＊単位当り＊＊	1	箇所						

魚 津 市

V2000

施 工 内 訳 表

施工 第0-0048号表

頁0-0073

[名 称] 撤去材料 [規格1]						1	式	当り
[規格2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
軟質ポリエチレン管 φ40mm 第1種 二層管48.0mm*60m*6.5mm 0.788Kg	30		m				F2005	
軟質ポリエチレン管 φ25mm 第1種 二層管34.0mm*90m*5.0mm 0.423Kg	180		m				F2003	
テーパソケット φ40*φ25 径違い用	1		個				F2192	
テーパソケット φ25	1		個				F2180	
テーパチーズ φ25 同径	4		個				F2213	
							+00	
単位当り	1		式					

魚 津 市

V3005

施 工 内 訳 表

施工 第0-0049号表

頁0-0074

[名 称] DIP分水栓建込工(φ 75～150×φ 40)					
[規格 1]					
[規格 2] 給水管までの接合含む					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#01
単位当り	1	箇所			

施 工 内 訳 表

[名 称] コア取付工(φ13~50)					
[規格1]					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#01
※※単位当り※※	1	箇所			

施 工 内 訳 表

[名 称] 鋼管ねじ込み工(φ40)					
[規格1]					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
諸雑費		%			#01
合計	2	口			
単位当り	1	口			

V3207

施 工 内 訳 表

施工 第0-0052号表

頁0-0077

[名 称] 仮給水取り出し (労務) [規格1]						1	箇所	当り
[規格2]								
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
ポリエチレン管布設工(φ50)	5	m			V3117 施工 第0-0003号表			
小運搬含む								
鋼管ねじ込み工(φ50)	12	口			V3131 施工 第0-0007号表			
ポリエチレン管継手工(φ50)	4	口			V3111 施工 第0-0004号表			
全体割増					+00			
単位当り	1	箇所						

魚 津 市

施 工 内 訳 表

[名 称] 仮給水工 (労務)						1	件	当り
[規格1]						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
ポリエチレン管布設工(φ20)	2		m				V3113	施工 第0-0027号表
小運搬含む								
鋼管ねじ込み工(φ20)	7		口				V3127	施工 第0-0030号表
ポリエチレン管継手工(φ20)	2		口				V3107	施工 第0-0026号表
全体割増							+00	
単位当り	1		件					

施 工 内 訳 表

[名 称] 仮給水戻し (労務)						1	箇所	当り
[規格1]						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
ポリエチレン管布設工(φ50)	5		m				V3117	施工 第0-0003号表
小運搬含む								
鋼管ねじ込み工(φ50)	6		口				V3131	施工 第0-0007号表
ポリエチレン管継手工(φ50)	4		口				V3111	施工 第0-0004号表
全体割増							+00	
＊＊単位当り＊＊	1		箇所					

V3000

施 工 内 訳 表

施工 第0-0055号表

頁0-0080

[名 称] 撤去労務 [規格1]						1	式 当り
[規格2]							
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考		
ポリエチレン管布設工(φ40) 小運搬含む	30	m			V3116 施工 第0-0056号表		
ポリエチレン管布設工(φ25) 小運搬含む	180	m			V3114 施工 第0-0057号表		
ポリエチレン管継手工(φ40)	1	口			V3110 施工 第0-0058号表		
ポリエチレン管継手工(φ25)	15	口			V3108 施工 第0-0005号表		
					+00		
単位当り	1	式					

施 工 内 訳 表

[名 称] ポリエチレン管布設工(φ40)					
[規格1]					
[規格2] 小運搬含む					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
合計	10	m			
単位当り	1	m			

施 工 内 訳 表

[名 称] ポリエチレン管布設工(φ25)					
[規格1]					
[規格2] 小運搬含む					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
合計	10	m			
単位当り	1	m			

V3110

施 工 内 訳 表

施工 第0-0058号表

頁0-0083

[名 称] ポリエチレン管継手工(φ40)					
[規格1]					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			R2034
普通作業員		人			R2006
単位当り	1	口			

魚 津 市

V3141

施 工 内 訳 表

施工 第0-0059号表

頁0-0084

[名 称] 小穴分水堀(φ75_市道)						1	箇所	当り
[規格1] 全面入替え			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
バックホウ掘削積込 排対型	0.57	m3			V2009 施工 第0-0012号表			
機械埋戻 (RC-40) 排対型	0.25	m3			V2015 施工 第0-0015号表			
機械埋戻 (砂) 排対型	0.15	m3			V2018 施工 第0-0014号表			
ダンプトラック運搬 運搬距離 (6.5km以下)	0.57	m3			V2026 施工 第0-0060号表 DID区間なし			
公共用残土仮置場 (搬入)	0.57	m3			TST47			
小規模アスファルト舗装(小穴分水堀時) 本工事の一部なので施工費は計上しない	1	式			V1003 施工 第0-0061号表			
路盤工 (人力施工) 路盤厚15cm 車道	0.5	m2			S4015 施工 第0-0066号表			
路盤工 (人力施工) 路盤厚20cm 車道	0.5	m2			S4015 施工 第0-0067号表			
単位当り	1	箇所						

魚 津 市

施工内訳表

頁0-0085

魚津市

V1003

施 工 内 訳 表

施工 第0-0061号表

頁0-0086

[名 称] 小規模アスファルト舗装(小穴分水堀時)						1	式	当り
[規格1] 本工事の一部なので施工費は計上しない			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
舗装版切断 アスファルト舗装版	8		m				SP4028	施工 第0-0016号表
舗装版破碎積込 (小規模土工)	4		m ²				SP2013	施工 第0-0062号表
基面整正	4		m ²				SP2012	施工 第0-0063号表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(小規模土工)	0.2		m ³				SP2081	施工 第0-0064号表
アスファルト廃材処理費	0.2		m ³				TAK56	
小規模アスファルト舗装 (材料費) 表層工 車道及び路肩	4		m ²				S4038	施工 第0-0065号表
単位当り	1		式					

魚 津 市

SP2013

施 工 内 訳 表

施工 第0-0062号表

頁0-0087

[名 称] 舗装版破碎積込（小規模土工）			1 m2 当り		
[規格 1]			[規格 2]		
機械構成比： 23.75% 労務構成比： 68.21% 材料構成比： 8.04%			市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,518		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ	23.75%		小型バックホウ		MHH196
特殊運転手	68.21%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	8.04%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001

魚 津 市

SP2081

施 工 内 訳 表

施工 第0-0064号表

頁0-0089

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格1] 舗装版破碎			[規格2] 機械積込(小規模土工)		
機械構成比： 20.04%			標準単価： 4,004.7		
労務構成比： 70.36%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 9.60%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック	20.04%		ダンプトラック		M1021
一般運転手	70.36%		運転手(一般) 東京単価		R2015
軽油 (パトロール)	9.60%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間 無し			B=5 機械積込(小規模土工) L=8 5.5km以下		

魚 津 市

施 工 内 訳 表

[名 称] 小規模アスファルト舗装（材料費）			[規格1] 表層工			[規格2] 車道及び路肩			1	m2	当り
名 称 ・ 規 格 な ど			数	量	単 位	単	価	金 額	備 考		
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA			0.13		t				T3926		
アスファルト乳剤 PK-3					L				T3019		
単位当り			1		m2						
A=2 表層工 C=5 舗装厚（cm） E=2 プライムコート						B=1 車道及び路肩 D=7 密粒度 AC 20FA					

S4015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0066号表

頁0-0091

[名 称] 路盤工 (人力施工)						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚15cm						[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考	
普通作業員			人			R2006		
粒調碎石 M40	19.05		m3			T4051		
タンパ運転 (機-23)			日			S1235		
諸雑費	1		式			#90		
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40				B=15 仕上り厚 (cm)				

S4015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0067号表

頁0-0092

[名 称] 路盤工 (人力施工)					
[規格1] 路盤厚20cm			[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			R2006
再生碎石 RC-40	25.40	m3			T4090
タンパ運転 (機-23)		日			S1235
諸雑費	1	式			#90
合計	100	m2			
単位当り	1	m2			
A=2 車道 C=5 再生碎石 RC-40			B=20 仕上り厚 (cm)		

施 工 内 訳 表

[名 称] 小穴分水堀(φ75_市道)						1	箇所	当り
[規格1] 一部入替え						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
バックホウ掘削積込 排対型	0.57	m3				V2009	施工	第0-0012号表
機械埋戻(流用土) 排対型	0.43	m3				V2012	施工	第0-0069号表
機械埋戻(砂) 排対型	0.15	m3				V2018	施工	第0-0014号表
ダンプトラック運搬 運搬距離(6.5km以下)	0.14	m3				V2026 DID区間なし	施工	第0-0060号表
公共用残土仮置場(搬入)	0.14	m3				TST47		
小規模アスファルト舗装(小穴分水堀時) 本工事の一部なので施工費は計上しない	1	式				V1003	施工	第0-0061号表
単位当り	1	箇所						

V2012

施 工 内 訳 表

施工 第0-0069号表

頁0-0094

[名 称] 機械埋戻 (流用土) [規格1]						100	m3	当り
排対型		[規格2]						
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考			
土木一般世話役 一般施工		人			R2008			
普通作業員		人			R2006			
バックホウ運転 1次基準排対 (機-1)		時間			S1320			
タンパ運転 (機-8)		日			S1232			
合計	100	m3						
単位当り	1	m3						

魚 津 市

施 工 内 訳 表

[名 称] 小穴分水堀(φ50_市道)						1	箇所	当り
[規格1] 全面入替え			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
バックホウ掘削積込 排対型	0.58	m3				V2009	施工	第0-0012号表
機械埋戻 (RC-40) 排対型	0.25	m3				V2015	施工	第0-0015号表
機械埋戻 (砂) 排対型	0.15	m3				V2018	施工	第0-0014号表
ダンプトラック運搬 運搬距離 (6.5km以下)	0.58	m3				V2026 DID区間なし	施工	第0-0060号表
公共用残土仮置場 (搬入)	0.58	m3				TST47		
小規模アスファルト舗装(小穴分水堀時) 本工事の一部なので施工費は計上しない	1	式				V1003	施工	第0-0061号表
路盤工 (人力施工) 路盤厚15cm 車道	0.5	m2				S4015	施工	第0-0066号表
路盤工 (人力施工) 路盤厚20cm 車道	0.5	m2				S4015	施工	第0-0067号表
＊ ＊単位当り ＊ ＊	1	箇所						

V3140

施 工 内 訳 表

施工 第0-0071号表

頁0-0096

[名 称] 小穴分水堀(φ50_市道)						1	箇所	当り
[規格1] 一部入替え			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
バックホウ掘削積込 排対型	0.58	m3				V2009	施工	第0-0012号表
機械埋戻(流用土) 排対型	0.43	m3				V2012	施工	第0-0069号表
機械埋戻(砂) 排対型	0.15	m3				V2018	施工	第0-0014号表
ダンプトラック運搬 運搬距離(6.5km以下)	0.15	m3				V2026 DID区間なし	施工	第0-0060号表
公共用残土仮置場(搬入)	0.15	m3				TST47		
小規模アスファルト舗装(小穴分水堀時) 本工事の一部なので施工費は計上しない	1	式				V1003	施工	第0-0061号表
単位当り	1	箇所						

魚 津 市

機 労 材 集 計 表

頁0-0097

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	K2542	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
3	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
4	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
5	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
6	M1331	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
7	MH107	190			バックホウ	掘削積込機損料
8	MH107	190			バックホウ	掘削積込機損料
9	MH196	190			小型バックホウ	掘削積込機損料
10	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
11	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
12	R2006	12			普通作業員	普通作業員
13	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
14	R2015	19			一般運転手	一般運転手
15	R2034	32			配管工	配管工
16	R2038	31			左官	左官工
17	T3002	66			軽油	軽油
18	T3004	65			ガソリン	ガソリン
19	T3019	78			アスファルト乳剤	アス乳剤
20	T3465	182		0.96	溶接金網（線径6mm）	その他舗装材
21	T3691	61		4.375	ガラスビーズ	区画線材料
22	T3692	61		4.375	プライマー	区画線材料
23	T3926	72		2.08	アスファルト合材 再生材入り	密粒13～20 F
24	T4041	50		33.516	砂	砂
25	T4051	53		18.8595	粒調碎石	粒度調整碎石
26	T4090	52		88.776	再生碎石	クラッシュラン
27	TAC01	189		0.79	As舗装切断排水	投棄料
28	TAK08	189		18	アスファルト廃材処理費	投棄料
29	TAK56	189		0.8	アスファルト廃材処理費	投棄料
30	TL401	200		675	区画線設置[熔融式][供用区間]	
31	TL785	200		0.132	構造物とりこわし工（無筋構造物）	
32	TST47	189		1.44	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
33	WXXXX	966				

全 体 数 量 計 算 書				No. 1
1 式 当 り				
工 種	細 別	数量計算	単位	数量
【給水補助管材料】				
管帽	k形 φ75	1	ケ	1
軟質ポリエチレン管	φ50	175	m	175
テーパ継手	φ50	1	ケ	1
テーパチーズ	φ50-φ20	4	ケ	4
テーパソケット	φ50	2	ケ	2
テーパソケット	φ50-φ25	1	ケ	1
埋設標識シート	w=15cm	175	m	175
メカジョイント	φ75	1	ケ	1
TSエルボ	φ75	4	ケ	4
硬質塩化ビニル管	φ75	1	本	1
【労務】				
鋳鉄管切断	φ75	1	口	1
特殊押輪継手工	φ75	1	口	1
ポリエチレン管布設工	φ50	175	m	175
ポリエチレン管継手工	φ50	14	口	14
ポリエチレン管継手工	φ25	1	口	1
ポリエチレン管切断工	φ50	5	口	5
鋼管ネジ込工	φ50	1	口	1
管明示シート工		175	m	175
硬質塩化ビニル管布設工	φ75	5	m	5
硬質塩化ビニル管継手工	φ75	8	口	8
硬質塩化ビニル管切断工	φ75	4	口	4
【土工】				
バックホウ掘削積込	クローラ型山0.28m³	0.55*1.16*175	m³	112
ダンプトラック運搬	4tダンプ	0.55*1.16*175	m³	112
機械埋戻（砂）	クローラ型山0.28m³	0.55*0.26*175	m³	25
機械埋戻（RC-40）	クローラ型山0.28m³	0.55*0.5*175	m³	48
公共用残土仮置場（搬入）	魚津市 鉢 地内	112*1.2	m³	134

[illegible]

式 当り

1

式 当り

全 体 数 量 計 算 書				No. 3
1 式 当り				
工 種	細 別	数量計算	単位	数量
【給水管材料】				
軟質ポリエチレン管	φ 20	11. 4	m	11. 4
クイックチューブ	φ 20	11. 4	m	11. 4
ユニオンロングバンド	φ 20 90°	3	ケ	3
逆止弁付伸縮止水栓	φ 20	1	ケ	1
逆止弁付伸縮止水栓	φ 20-φ 13	2	ケ	2
メタリングパッキン	φ 20	4	枚	4
メタリングパッキン	φ 13	2	枚	2
メーターBOX	φ 20	2	ケ	2
テーパソケット	φ 20	1	ケ	1
埋設標識シート	ポリエチレン管用W=15cm	4. 2	m	4
【労務】				
ポリエチレン管接合工	φ 20	5	口	5
ポリエチレン管切断工		4	口	4
ポリエチレン管布設工	φ 20	11. 4	m	11. 4
量水器取付工	φ 20	1	箇所	1
量水器取付工	φ 13	2	箇所	2
鋼管ネジ込工	φ 20	1	口	1
鋼管ネジ込工	φ 13	2	口	2
管明示シート工		4. 2	m	4. 2
【土工】				
バックホウ掘削積込	クローラ型山0. 13m³	0. 55*2. 8*1. 16*3	m³	5
ダンプトラック運搬	4tダンプ	0. 55*2. 8*1. 16*3	m³	5
機械埋戻（砂）	クローラ型山0. 13m³	0. 55*2. 8*0. 26*3	m³	1
機械埋戻（RC-40）	クローラ型山0. 13m³	0. 55*2. 8*0. 5*3	m³	2
公共用残土仮置場（搬入）	魚津市 鉢 地内	5*1. 2	m³	6
【舗装撤去工】				
舗装版切断		1. 4*2*3	m	8
舗装切断水処理		0. 023*8*0. 05*1. 3	t	0. 01
【舗装復旧工】				
下層路盤工	RC-40 t=20cm	0. 55*4. 2	m²	2
上層路盤工	M-40 t=15cm	0. 55*4. 2	m²	2
土間コンクリート復旧		3	箇所	3

[illegible]

1 式 当り

給水管切替数量表

名称	左右	番号	水栓番号	メーター番号	テーパチーズ	ユニオンテーパ	銅コア	軟質ポリエチレン管	クイックチューブ	ユニオンロングバンド	逆止弁月伸縮止水栓		メタリングパッキン		埋設表示シート	開閉	土間コンクリート	備考
					φ 50 × φ 20	φ 20	φ 20	φ 20	φ 20	φ 20 × 90°	φ 20*13	φ 20	φ 20	φ 13				
1	左	1			1個			3.8m	3.8m	1個	1個		1個	1個	1.4m	開	復旧有	
2	左	2			1個			3.8m	3.8m	1個	1個		1個	1個	1.4m	開	復旧有	
3	左	3			1個			0.0m	0.0m						0.0m	開	復旧無	
4	左	4			1個			3.8m	3.8m	1個		1個	2個		1.4m	開	復旧有	
合計	左	4箇所			4個	0個	0個	11.4m	11.4m	3個	2個	1個	4個	2個	4.2m	復旧有	3箇所	
	右	0箇所														復旧無	1箇所	